

「日本遺産 桑都・八王子展」を開催

日本遺産に認定されたストーリー「霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」の構成文化財をテーマに、八王子ゆかりのアーティスト10名が制作した作品を展示する展示会「日本遺産 桑都・八王子展」を開催します。

会場では、作品や作家の紹介する映像に、市内に拠点を構え、世界で活躍する音楽家・永井朋生さんの作曲・演奏によるBGMをつけた動画を上映するほか、永井さんが多摩産材で製作し、演奏に使用した楽器を展示します（来場者が試奏することも可能）。

- | | | |
|-----------|---|--|
| 1 日 | 時 | 3月6日(土)～12日(金) 10:00～16:00 |
| 2 場 | 所 | 高尾599ミュージアム 2階市民ギャラリー |
| 3 作 | 家 | 浅野彌弦(彫刻)・飯野哲心(彫刻)・江波戸裕太(絵画)
・久米岳(絵画)・杉原民子(絵画)・高石優真(立体)
・竹谷嘉人(絵画)・チャーリー磯崎(彫刻)・中村眞弥子(絵画)
・YORIKO/想造楽工(絵画) |
| 4 音楽・楽器展示 | | 永井朋生 |

(敬称略)



▲久米 岳 「青あらし」

<参考>

天正10年から文政7年までの243年間を綴った”桑都日記”に、八王子城の城主であった北条氏照が詠んだといわれている和歌「八王子八景」があり、この中に「桑都晴嵐」があります。

「蚕かふ桑の都の青あらし、市のかりやにさわぐもろびと」

かつては養蚕で栄え、現在も多くの大学などが集まり賑わう街の活気や鮮やかな自然を「ゆったりとし山々、村、城址、新しい街、それらを眺めてきた桑の古木」の層で重ね表現しました。

<問い合わせ>

都市戦略部都市戦略課(日本遺産推進担当)内 日本遺産「桑都物語」推進協議会事務局
日本遺産推進担当課長 平塚 電話 042-620-7434